

研究課題番号	5-2104
研究課題名	網羅的なヒトバイオモニタリングによる化学物質の複合曝露評価手法の提案
研究実施期間	令和3年度～令和5年度
研究機関名	名古屋市立大学
研究代表者名	上島 通浩

1. 委員の指摘及び提言概要

網羅的分析法による複合曝露評価手法の開発は、非常に重要かつ貴重な取り組みと考える。体内に取りこんでいる化学物質と代謝産物のライブラリーを開発するというチャレンジングな課題であり、ヒューマンバイオモニタリングへの活用が期待できる。代謝産物分析の回収率が極めて低いものがあるが、前処理や分析機器・条件を改善し、従来のターゲット分析に対する優位性が発揮できることを期待する。生体物質から検出される体内代謝物の登録の義務化といった法令整備の根拠の一部となる研究になることを期待する。

2. 採点結果

評価ランク：A